家畜保健衛生所たより

令和2年度 第50号 令和2年12月11日 山梨県西部家畜保健衛生所

岡山県の採卵鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜が 確認されました!(家きん国内22例目)

【概要】

•農場所在地:岡山県美作市

- 飼養状況:採卵鶏育雛農場 約52.9万羽

疫学関連:育雛場 約11.3万羽

<交差汚染防止の重要性>

- ・私服・靴(通勤着)から場内着・場内用長靴へ更衣する際、同じ場所で 更衣すると、更衣前の汚れが鶏舎着へ伝播(<u>交差汚染</u>)し、鶏舎内へ 持込まれることになります。
- ・交差汚染の防止には、必ずしも新たな施設や高額な建物が必要ではなく、既存の施設のままでも<mark>いろいろ工夫</mark>することにより、目的を達成することができます。
- ・長靴を交換する場所にスノコを利用し、スノコの手前で履いて来た長靴を脱ぎ、スノコに乗ってから鶏舎用長靴に履き替えるだけでも鶏舎(農場)外の汚れを鶏舎内に持込むのを大幅に低減できます。
- ①早期発見・早期通報
- ②家きん飼養農場の<u>防鳥ネットの再度の確認</u>、人・車両の出入りの際の<u>飼養衛生管理の強化</u>
- ③農場周辺の消石灰散布など<u>消毒の徹底</u>等による農場へのウイルス侵入防止の徹底

鳥インフルエンザの情報を掲載した農林水産省ウェブサイト: http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html

異常をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで 電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728 夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018